



## 平成29年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年5月15日

上場取引所 東

上場会社名 日本パーカライジング株式会社  
 コード番号 4095 URL <http://www.parker.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 里見 多一

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 田村 裕保

定時株主総会開催予定日 平成29年6月29日 配当支払開始予定日

有価証券報告書提出予定日 平成29年6月29日

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 有

TEL 03-3278-4333  
 平成29年6月30日

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成29年3月期の連結業績(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

#### (1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期	109,569	0.5	16,934	7.4	18,779	4.8	12,228	18.5
28年3月期	109,063	6.4	15,766	6.2	17,921	2.7	10,320	3.5

(注) 包括利益 29年3月期 14,446百万円 (202.6%) 28年3月期 4,773百万円 (△78.3%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益	自己資本当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
29年3月期	99.14	—	10.2	9.7	15.5
28年3月期	83.24	—	8.9	9.5	14.5

(参考) 持分法投資損益 29年3月期 819百万円 28年3月期 1,012百万円

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
29年3月期	197,260	146,502	62.5	1,016.20
28年3月期	189,377	137,890	61.5	939.41

(参考) 自己資本 29年3月期 123,297百万円 28年3月期 116,483百万円

#### (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
29年3月期	16,050	△5,002	△6,386	42,284
28年3月期	19,034	△9,391	△1,747	38,519

### 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額(合計)	配当性向(連結)	純資産配当率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
28年3月期	—	7.50	—	9.00	16.50	2,081	19.8	1.8
29年3月期	—	10.00	—	10.00	20.00	2,500	20.2	2.0
30年3月期(予想)	—	10.00	—	10.00	20.00		21.3	

### 3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	110,000	0.4	17,000	0.4	19,500	3.8	11,400	△6.8	93.96

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
 新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有  
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無  
 ③ 会計上の見積りの変更 : 無  
 ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	29年3月期	132,604,524 株	28年3月期	132,604,524 株
② 期末自己株式数	29年3月期	11,272,603 株	28年3月期	8,608,000 株
③ 期中平均株式数	29年3月期	123,339,466 株	28年3月期	123,996,840 株

(参考)個別業績の概要

平成29年3月期の個別業績(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期	43,387	1.9	5,426	13.0	8,694	△0.8	7,473	18.3
28年3月期	42,596	3.0	4,802	△2.9	8,764	8.9	6,315	15.8

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期	59.23	—
28年3月期	49.79	—

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	
29年3月期	102,012		73,230	71.8			589.77	
28年3月期	96,133		69,902	72.7			551.15	

(参考) 自己資本 29年3月期 73,230百万円 28年3月期 69,902百万円

※ 決算短信は監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料4ページ「1. 経営成績等の概況(4)今後の見通し」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	4
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	4
(4) 今後の見通し	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	5
3. 連結財務諸表及び主な注記	6
(1) 連結貸借対照表	6
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	8
連結損益計算書	8
連結包括利益計算書	10
(3) 連結株主資本等変動計算書	11
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	13
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	15
(継続企業の前提に関する注記)	15
(会計方針の変更)	15
(セグメント情報等)	16
(1株当たり情報)	19
(重要な後発事象)	19
4. 補足情報	20
(1) 四半期毎の業績の推移(連結)	20
(2) 報告セグメントの所在地別売上高及び利益又は損失の金額に関する情報	21
(3) 四半期毎の業績の推移(提出会社個別)	22

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度（平成28年4月1日から平成29年3月31日まで）における世界経済は緩やかな成長が見られましたが、中国をはじめとするアジア新興国の景気減速に加え、英国のEU離脱決定、米国の政権交代など不透明な状況が持続しております。国内経済においては、雇用や所得環境の改善が続くなど緩やかな回復基調で推移する一方、海外経済の先行き不透明感の強まりを受け、為替が短期間で急激に変動するなど不安定に推移いたしました。

当社グループを取り巻く事業環境は、主要な供給先であります自動車業界では、日本の自動車生産は緩やかに回復し、米国や中国市場の成長も持続するなど、全体としては堅調に推移いたしました。もう一つの柱である鉄鋼業界は、国内外の鋼材需要は回復の兆しを見せているものの、アジアにおける鋼材の供給過剰の影響や原料炭を中心とする原材料価格の高騰など厳しい事業環境が続いております。

このような状況において当社グループでは、当連結会計年度を初年度とする第2次中期経営計画のもと、高品質、低コストに繋がる高付加価値技術の提供に努め顧客満足度の向上を図るとともに、米国、メキシコ、中国、タイなどを中心に生産設備の増強を図るなど、海外事業の強化に取り組んでまいりました。さらには将来の市場優位性を確保すべく、コア技術の創出を目指し基礎研究を強化するなど、研究開発活動にも注力しております。

この結果、当連結会計年度の連結業績は次の通りとなりました。

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益
当連結会計年度 (平成29年3月期)	109,569	16,934	18,779	12,228
前連結会計年度 (平成28年3月期)	109,063	15,766	17,921	10,320
増減金額	505	1,167	858	1,907
増減率	0.5%	7.4%	4.8%	18.5%

**売上高**は109,569百万円と前期に比べ505百万円(0.5%)の増収となり、微増ながら過去最高の売上高を達成いたしました。海外では為替の影響で全ての事業が減収となる一方、国内では全ての事業が増収で推移いたしました。事業の種類別セグメント毎の売上高は、前期に比べ薬品事業が△0.9%、装置事業が△2.5%の減収、加工事業が3.2%、その他が4.9%の増収となりました。所在地別セグメント毎の売上高は、国内が7.9%の増収、アジア地域が△11.1%、欧米地域が△3.2%の減収となりました。この結果、総売上高に占める海外売上高は40.1%と前期に比べ5.6ポイント減少いたしました。

(事業の種類別セグメント及び所在地別セグメントの増減率は外部顧客売上高を基礎にしております。)

**営業利益**は16,934百万円と前期に比べ1,167百万円(7.4%)の増益となり、過去最高益となりました。売上総利益は41,275百万円と前期に比べ839百万円(2.1%)の増益となり、**販売費及び一般管理費**は24,341百万円と前期に比べ△328百万円(△1.3%)の減少となりました。その内訳は人件費が△1.1%、経費が△1.7%それぞれ減少いたしました。

**経常利益**は18,779百万円と前期に比べ858百万円(4.8%)の増益となり、過去最高益となりました。営業外収益から費用を差し引いた**営業外の収支**は、1,845百万円の収入と前期に比べ△309百万円(△14.4%)の減少となりました。この結果、**総資産経常利益率**(ROA)は9.7%と前期に比べ0.2ポイント増加いたしました。

**親会社株主に帰属する当期純利益**は12,228百万円と前期に比べ1,907百万円(18.5%)の増益となり、過去最高益となりました。1株当たりの純利益は99.14円と15.90円(19.1%)増加いたしました。この結果、当期の**自己資本利益率**(ROE)は10.2%と前期に比べ1.3ポイント増加いたしました。

#### 【為替の影響額】

当期の為替換算レートは、すべての通貨で前期に比べ円高に推移いたしました。この影響により売上高で△5,993百万円程度の減収、営業利益で△878百万円程度の減益となりました。

【事業の種類別セグメントの概況】

(単位：百万円)

	外部顧客に対する売上高				セグメント利益（営業利益）			
	前連結 会計年度	当連結 会計年度	増減額	増減率	前連結 会計年度	当連結 会計年度	増減額	増減率
薬品事業	43,741	43,348	△392	△0.9%	8,529	8,973	443	5.2%
装置事業	22,430	21,879	△550	△2.5%	1,403	1,580	176	12.6%
加工事業	38,923	40,178	1,255	3.2%	6,977	7,335	358	5.1%
その他	3,968	4,162	194	4.9%	269	288	18	6.9%
調整額（消去）	—	—	—	—	△1,413	△1,242	170	—
連結	109,063	109,569	505	0.5%	15,766	16,934	1,167	7.4%

① 薬品事業

外部顧客に対する売上高は43,348百万円と前期に比べ△392百万円（△0.9%）の減収となり、営業利益は8,973百万円と443百万円（5.2%）の増益となりました。当事業部門は、金属などの表面に耐食性、耐摩耗性、潤滑性など機能性向上を目的とする表面改質を施し、素材の付加価値を高める薬剤などを中心に製造・販売しております。国内では自動車生産の回復と鉄鋼輸出の改善に伴い、金属表面処理剤の需要が増加し、防錆油やめっき液の販売も堅調に推移いたしました。海外では現地通貨ベースでは売上を拡大しており比較的堅調に推移いたしました。為替の影響もあり減収となりました。収益面では、国内外での高付加価値製品へのニーズの増加と新規市場への薬品販売の強化により収益率が高まり、この結果全体としては減収増益で推移いたしました。

② 装置事業

外部顧客に対する売上高は21,879百万円と前期に比べ△550百万円（△2.5%）の減収となり、営業利益は1,580百万円と176百万円（12.6%）の増益となりました。当事業部門は、輸送機器業界を中心に前処理設備、塗装設備、粉体塗装設備などを製造・販売しております。国内では増収で推移しましたが、海外では前期大型の設備物件が検収されたインドネシア、中国、タイなどで減収となりました。収益面では、コスト削減が進んだことから営業利益は増益となりました。

③ 加工事業

外部顧客に対する売上高は40,178百万円と前期に比べ1,255百万円（3.2%）の増収となり、営業利益は7,335百万円と358百万円（5.1%）の増益となりました。当事業部門は、熱処理加工、防錆加工、めっき処理などの表面処理の加工サービスを提供しております。国内では自動車部品における加工処理の需要回復により順調に推移いたしました。海外では為替の影響を受け減収となりましたが、タイ、中国、米国で需要が拡大しております。需要拡大に伴う設備投資による減価償却費の増加など利益圧迫要因もありますが、収益面でも堅調に推移いたしました。

④ その他

外部顧客に対する売上高は4,162百万円と前期に比べ194百万円（4.9%）の増収となり、営業利益は288百万円と18百万円（6.9%）の増益となりました。当事業部門は、為替の影響を受けない国内を中心に、ビルメンテナンス事業、運送事業、太陽光発電事業などを営んでおります。運送事業が堅調に推移し増収増益となりました。

【投資情報】

(単位：百万円)

	前連結会計年度	当連結会計年度
減価償却費（有形固定資産）	4,546	4,906
設備投資額（有形固定資産）	9,730	8,071
研究開発費	2,181	2,303
有利子負債	3,751	3,206

## (2) 当期の財政状態の概況

**総資産合計**は前期末に比べ7,883百万円増加し197,260百万円となりました。**流動資産**は2,968百万円増加し97,021百万円となりました。主な増減といたしましては、売上高の増加に伴い受取手形及び売掛金が3,057百万円増加いたしました。**固定資産**は4,915百万円増加し100,238百万円となりました。主な増減といたしましては、有形固定資産が1,127百万円、投資有価証券の時価の上昇などにより投資その他の資産が4,015百万円それぞれ増加いたしました。

**負債合計**は前期末に比べ728百万円減少し50,758百万円となりました。**流動負債**は395百万円増加し33,562百万円となりました。主な増減といたしましては、支払手形及び買掛金が2,448百万円、未払法人税等が549百万円それぞれ増加した一方、前受金などにより流動負債その他が2,843百万円減少いたしました。**固定負債**は1,124百万円減少し17,196百万円となりました。主な増減といたしましては、長期借入金が623百万円、退職給付に係る負債が861百万円それぞれ減少し、その他有価証券評価差額金などに係る繰延税金負債が1,248百万円増加いたしました。

非支配株主持分を含めた**純資産合計**は前期末に比べ8,612百万円増加し146,502百万円となりました。

**株主資本**は前期末に比べ6,070百万円増加し113,291百万円となりました。主な増減といたしましては、利益剰余金が9,829百万円増加した一方、自己株式の取得により3,916百万円減少いたしました。また、**その他の包括利益累計額**は743百万円、**非支配株主持分**は1,797百万円それぞれ増加いたしました。

以上の結果、自己資本比率は62.5%と前期末から1.0ポイント増加いたしました。

## (3) 当期のキャッシュ・フローの概況

現金及び現金同等物は、期首と比較し3,765百万円増加し、42,284百万円となりました。なお、当連結会計年度では、現金及び現金同等物に係る換算差額により897百万円減少しております。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況と増減の要因は次の通りであります。

- ① **営業活動によるキャッシュ・フロー**は、前期に比べ2,983百万円収入が減少し16,050百万円の収入となりました。税金等調整前当期純利益は19,793百万円であり、主な調整は減価償却費4,988百万円、売上債権の増加額△3,470百万円、仕入債務の増加額2,567百万円、前受金の減少額△1,853百万円、法人税等の支払額△4,853百万円であります。
- ② **投資活動によるキャッシュ・フロー**は、前期に比べ4,388百万円支出が減少し5,002百万円の支出となりました。主な支出は、有形固定資産の取得による支出8,071百万円であります。
- ③ **財務活動によるキャッシュ・フロー**は、前期に比べ4,638百万円支出が増加し6,386百万円の支出となりました。主な支出は、自己株式の取得による支出4,023百万円、配当金の支払額2,397百万円であります。

## (4) 今後の見通し

今後につきましては、国内経済は企業収益や雇用情勢に改善の動きが見られ緩やかな回復基調が続くものと思われま。一方、中国経済のさらなる減速や米国の新政権の政策動向等に対する企業の警戒感は根強く、企業を取り巻く環境は引き続き予断を許さない状況にあると思われま。

このような経済環境において当社グループでは、3ヵ年の第2次中期経営計画の2年目を迎え、事業基盤の強化・拡大、技術立社、企業体質の基盤強化を3つの基本方針に、今後とも持続可能な成長を目指してまいります。

次期の見通しといたしましては、現時点の入手可能な情報に基づき判断した結果、海外を中心に業績拡大が期待できることから、以下のとおり親会社株主に帰属する当期純利益を除き、増収増益となる見込みです。

**【次期連結業績（平成30年3月期）の見通し】**

(単位：百万円)

	平成30年3月期 (予想)	増減	前期比
売上高	110,000	430	0.4%
営業利益	17,000	65	0.4%
経常利益	19,500	720	3.8%
親会社株主に帰属する当期純利益	11,400	△828	△6.8%

(次期業績予想は、現時点の入手可能な情報に基づき判断したものであり、経済情勢の変化、市場の動向、為替レートの変動などにより乖離する可能性があります。なお、この業績予想は直近までの平均レートを参考に作成しております。)

**2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方**

当社グループは連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は、日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。

なお、国際会計基準の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮のうえ、適切に対応していく方針であります。

## 3. 連結財務諸表及び主な注記

## (1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当連結会計年度 (平成29年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	44,937	45,400
受取手形及び売掛金	32,822	35,879
有価証券	3,334	3,195
商品及び製品	2,310	2,441
仕掛品	2,522	2,027
原材料及び貯蔵品	4,438	4,463
繰延税金資産	1,372	1,578
その他	2,475	2,189
貸倒引当金	△158	△155
流動資産合計	94,053	97,021
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	17,491	17,559
機械装置及び運搬具（純額）	15,411	16,186
土地	14,994	15,660
建設仮勘定	4,567	4,210
その他（純額）	2,199	2,176
有形固定資産合計	54,665	55,792
無形固定資産		
のれん	202	-
その他	1,210	1,186
無形固定資産合計	1,413	1,186
投資その他の資産		
投資有価証券	26,703	32,586
繰延税金資産	1,083	995
その他	11,555	9,776
貸倒引当金	△98	△98
投資その他の資産合計	39,244	43,260
固定資産合計	95,323	100,238
資産合計	189,377	197,260



(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当連結会計年度 (平成29年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	15,369	17,817
1年内返済予定の長期借入金	752	831
未払法人税等	2,416	2,965
賞与引当金	2,421	2,564
役員賞与引当金	138	158
その他	12,067	9,224
流動負債合計	33,166	33,562
固定負債		
長期借入金	2,998	2,374
役員退職慰労引当金	904	398
退職給付に係る負債	9,969	9,107
繰延税金負債	2,523	3,772
その他	1,924	1,542
固定負債合計	18,320	17,196
負債合計	51,487	50,758
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	4,560	4,560
資本剰余金	3,912	4,070
利益剰余金	102,377	112,207
自己株式	△3,629	△7,546
株主資本合計	107,220	113,291
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	7,208	9,439
繰延ヘッジ損益	2	3
為替換算調整勘定	2,127	643
退職給付に係る調整累計額	△76	△79
その他の包括利益累計額合計	9,262	10,006
非支配株主持分	21,406	23,204
純資産合計	137,890	146,502
負債純資産合計	189,377	197,260

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書  
連結損益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 平成27年4月1日 至 平成28年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成28年4月1日 至 平成29年3月31日)
売上高	109,063	109,569
売上原価	68,627	68,293
売上総利益	40,436	41,275
販売費及び一般管理費		
運搬費	1,655	1,676
役員報酬	609	635
従業員給料	7,546	7,266
賞与	1,925	1,942
賞与引当金繰入額	1,664	1,687
退職給付費用	831	827
減価償却費	1,176	1,235
その他	9,260	9,070
販売費及び一般管理費合計	24,669	24,341
営業利益	15,766	16,934
営業外収益		
受取利息	308	306
受取配当金	555	543
受取賃貸料	355	348
受取技術料	389	379
持分法による投資利益	1,012	819
その他	405	507
営業外収益合計	3,025	2,905
営業外費用		
支払利息	53	55
支払補償費	18	35
為替差損	566	661
その他	232	307
営業外費用合計	871	1,060
経常利益	17,921	18,779

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 平成27年4月1日 至 平成28年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成28年4月1日 至 平成29年3月31日)
<b>特別利益</b>		
固定資産売却益	74	16
投資有価証券売却益	78	321
退職給付信託設定益	-	965
その他	-	55
特別利益合計	152	1,359
<b>特別損失</b>		
固定資産売却損	4	1
固定資産除却損	64	85
減損損失	19	-
環境対策費	68	222
その他	16	36
特別損失合計	173	345
税金等調整前当期純利益	17,900	19,793
法人税、住民税及び事業税	5,243	5,498
法人税等調整額	381	173
法人税等合計	5,624	5,672
当期純利益	12,275	14,121
非支配株主に帰属する当期純利益	1,954	1,893
親会社株主に帰属する当期純利益	10,320	12,228

## 連結包括利益計算書

	(単位：百万円)	
	前連結会計年度 (自 平成27年4月1日 至 平成28年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成28年4月1日 至 平成29年3月31日)
当期純利益	12,275	14,121
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△3,480	2,266
繰延ヘッジ損益	5	-
為替換算調整勘定	△3,705	△1,577
退職給付に係る調整額	△51	△5
持分法適用会社に対する持分相当額	△269	△358
その他の包括利益合計	△7,501	325
包括利益	4,773	14,446
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	4,091	12,971
非支配株主に係る包括利益	682	1,474

## (3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 平成27年4月1日 至 平成28年3月31日)

(単位：百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	4,560	3,913	93,949	△3,628	98,793
当期変動額					
剰余金の配当			△1,892		△1,892
親会社株主に帰属する当期純利益			10,320		10,320
自己株式の取得				△1	△1
自己株式の処分		0		0	0
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動		△0			△0
持分法適用会社に対する持分変動に伴う自己株式の増減				△0	△0
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					-
当期変動額合計	-	△0	8,428	△1	8,426
当期末残高	4,560	3,912	102,377	△3,629	107,220

	その他の包括利益累計額					非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算 調整勘定	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括 利益累計額合計		
当期首残高	10,615	△3	4,910	△29	15,492	21,836	136,123
当期変動額							
剰余金の配当							△1,892
親会社株主に帰属する当期純利益							10,320
自己株式の取得							△1
自己株式の処分							0
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動							△0
持分法適用会社に対する持分変動に伴う自己株式の増減							△0
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△3,406	6	△2,782	△46	△6,229	△430	△6,659
当期変動額合計	△3,406	6	△2,782	△46	△6,229	△430	1,766
当期末残高	7,208	2	2,127	△76	9,262	21,406	137,890

当連結会計年度(自 平成28年4月1日 至 平成29年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	4,560	3,912	102,377	△3,629	107,220
当期変動額					
剰余金の配当			△2,398		△2,398
親会社株主に帰属する当期純利益			12,228		12,228
自己株式の取得				△4,023	△4,023
自己株式の処分		133		106	239
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動		24			24
持分法適用会社に対する持分変動に伴う自己株式の増減				△0	△0
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					-
当期変動額合計	-	158	9,829	△3,916	6,070
当期末残高	4,560	4,070	112,207	△7,546	113,291

	その他の包括利益累計額					非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算 調整勘定	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括 利益累計額合計		
当期首残高	7,208	2	2,127	△76	9,262	21,406	137,890
当期変動額							
剰余金の配当							△2,398
親会社株主に帰属する当期純利益							12,228
自己株式の取得							△4,023
自己株式の処分							239
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動							24
持分法適用会社に対する持分変動に伴う自己株式の増減							△0
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	2,230	0	△1,483	△2	743	1,797	2,541
当期変動額合計	2,230	0	△1,483	△2	743	1,797	8,612
当期末残高	9,439	3	643	△79	10,006	23,204	146,502

## (4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 平成27年4月1日 至 平成28年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成28年4月1日 至 平成29年3月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純利益	17,900	19,793
減価償却費	4,633	4,988
減損損失	19	-
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△6	1
賞与引当金の増減額 (△は減少)	78	146
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	228	△861
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	3	△506
受取利息及び受取配当金	△863	△850
支払利息	53	55
為替差損益 (△は益)	426	424
持分法による投資損益 (△は益)	△1,012	△819
固定資産売却損益 (△は益)	△70	△15
有形固定資産除却損	24	31
売上債権の増減額 (△は増加)	△736	△3,470
たな卸資産の増減額 (△は増加)	1,109	82
前渡金の増減額 (△は増加)	799	184
仕入債務の増減額 (△は減少)	71	2,567
未払金の増減額 (△は減少)	△8	△388
前受金の増減額 (△は減少)	106	△1,853
未払消費税等の増減額 (△は減少)	37	8
その他	33	363
小計	22,827	19,880
利息及び配当金の受取額	1,113	1,080
利息の支払額	△70	△56
法人税等の支払額	△4,836	△4,853
営業活動によるキャッシュ・フロー	19,034	16,050
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△6,625	△6,229
定期預金の払戻による収入	8,225	10,749
有価証券及び投資有価証券の取得による支出	△2,283	△3,468
有価証券及び投資有価証券の売却及び償還による収入	668	2,089
有形固定資産の取得による支出	△9,730	△8,071
有形固定資産の売却による収入	245	136
貸付けによる支出	△5	△15
貸付金の回収による収入	832	26
その他	△717	△217
投資活動によるキャッシュ・フロー	△9,391	△5,002

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 平成27年4月1日 至 平成28年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成28年4月1日 至 平成29年3月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	16	-
短期借入金の返済による支出	△16	-
長期借入れによる収入	2,078	100
長期借入金の返済による支出	△573	△329
非支配株主からの払込みによる収入	-	507
自己株式の取得による支出	△1	△4,023
自己株式の売却による収入	-	239
配当金の支払額	△1,892	△2,397
非支配株主への配当金の支払額	△1,112	△142
その他	△246	△341
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,747	△6,386
現金及び現金同等物に係る換算差額	△1,537	△897
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	6,359	3,765
現金及び現金同等物の期首残高	32,160	38,519
現金及び現金同等物の期末残高	38,519	42,284



## (5) 連結財務諸表に関する注記事項

### (継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

### (会計方針の変更)

(平成28年税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱いの適用)

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第32号 平成28年6月17日)を当連結会計年度より適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

なお、これによる当連結会計年度において、連結財務諸表に与える影響は軽微であります。

## (セグメント情報等)

### a. セグメント情報

#### 1. 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は、経営組織の形態と製品及びサービスの特性に基づいて、「薬品事業」、「装置事業」及び「加工事業」の3つを報告セグメントとしております。

「薬品事業」は耐食性、耐摩耗性、潤滑性などの機能性向上を目的に、金属などの表面に化成皮膜を施し、素材の付加価値を高める薬剤などを中心に製造・販売を、「装置事業」は前処理設備、塗装設備、粉体塗装設備などの製造・販売を、「加工事業」は熱処理加工、防錆加工、めっき加工などの表面処理の加工サービス提供を行っております。

#### 2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の算定方法

報告セグメントの利益は、営業利益の数値であります。

セグメント間の内部売上高又は振替高は、主に市場価格や製造原価に基づいております。

## 3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度(自 平成27年4月1日 至 平成28年3月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	連結 財務諸表 計上額 (注3)
	薬品事業	装置事業	加工事業	計				
売上高								
(1)外部顧客に対する 売上高	43,741	22,430	38,923	105,095	3,968	109,063	—	109,063
(2)セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,119	534	4	1,658	1,061	2,720	△2,720	—
計	44,861	22,964	38,928	106,754	5,029	111,783	△2,720	109,063
セグメント利益	8,529	1,403	6,977	16,910	269	17,179	△1,413	15,766
セグメント資産	48,923	17,638	66,225	132,787	3,983	136,771	52,606	189,377
その他の項目								
減価償却費	1,171	119	2,646	3,937	186	4,124	508	4,633
有形固定資産及び無形 固定資産の増加額	2,182	202	6,486	8,871	397	9,268	1,270	10,539

(注) 1 「その他」は、報告セグメントに含まれない区分であり、ビルメンテナンス事業、運送事業、太陽光発電事業などを含んでおります。

2 調整額は以下のとおりであります。

(1) セグメント利益の調整額△1,413百万円には、セグメント間取引消去402百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△1,815百万円が含まれております。なお、全社費用は、各報告セグメントに帰属しない一般管理費及び技術研究費であります。

(2) セグメント資産の調整額52,606百万円には、各報告セグメントに配分していない全社資産67,776百万円が含まれております。なお、全社資産の主なものは、提出会社の一般管理部門及び研究部門に係る資産であります。

3 セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

4 セグメント資産に含まれる持分法適用会社への投資額は9,511百万円であり、主に提出会社の一般管理部門に全社資産として計上されております。

当連結会計年度(自 平成28年4月1日 至 平成29年3月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	連結 財務諸表 計上額 (注3)
	薬品事業	装置事業	加工事業	計				
売上高								
(1)外部顧客に対する 売上高	43,348	21,879	40,178	105,406	4,162	109,569	—	109,569
(2)セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,200	503	32	1,737	1,090	2,827	△2,827	—
計	44,549	22,382	40,211	107,144	5,252	112,396	△2,827	109,569
セグメント利益	8,973	1,580	7,335	17,889	288	18,177	△1,242	16,934
セグメント資産	51,085	17,767	68,022	136,875	3,938	140,813	56,447	197,260
その他の項目								
減価償却費	1,153	130	2,948	4,232	220	4,453	535	4,988
有形固定資産及び無形 固定資産の増加額	1,019	365	5,750	7,135	532	7,667	266	7,933

(注) 1 「その他」は、報告セグメントに含まれない区分であり、ビルメンテナンス事業、運送事業、太陽光発電事業などを含んでおります。

2 調整額は以下のとおりであります。

(1) セグメント利益の調整額△1,242百万円には、セグメント間取引消去379百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△1,622百万円が含まれております。なお、全社費用は、各報告セグメントに帰属しない一般管理費及び技術研究費であります。

(2) セグメント資産の調整額56,447百万円には、各報告セグメントに配分していない全社資産72,110百万円が含まれております。なお、全社資産の主なものは、提出会社の一般管理部門及び研究部門に係る資産であります。

3 セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

4 セグメント資産に含まれる持分法適用会社への投資額は9,568百万円であり、主に提出会社の一般管理部門に全社資産として計上されております。

## (1株当たり情報)

	前連結会計年度 自 平成27年4月 1日 至 平成28年3月31日	当連結会計年度 自 平成28年4月 1日 至 平成29年3月31日
1株当たり純資産額	939円41銭	1,016円20銭
1株当たり当期純利益	83円24銭	99円14銭

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在していないため記載していません。

2. 株主資本において自己株式として計上されている資産管理サービス信託銀行株式会社(信託E口)が保有する自社の株式は、1株当たり純資産額及び1株当たり当期純利益金額の算定上、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております。

1株当たり当期純利益金額の算定上、控除した当該自己株式の期中平均株式数  
前連結会計年度-株、当連結会計年度122,351株

3. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 自 平成27年4月 1日 至 平成28年3月31日	当連結会計年度 自 平成28年4月 1日 至 平成29年3月31日
純資産の部の合計額	137,890百万円	146,502百万円
純資産の部の合計額から控除する金額 非支配株主持分	21,406百万円	23,204百万円
普通株式に係る期末の純資産額	116,483百万円	123,297百万円
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の 普通株式の数	123,996,524株	121,331,921株

4. 1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 自 平成27年4月 1日 至 平成28年3月31日	当連結会計年度 自 平成28年4月 1日 至 平成29年3月31日
親会社株主に帰属する当期純利益	10,320百万円	12,228百万円
普通株主に帰属しない金額	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益	10,320百万円	12,228百万円
普通株式の期中平均株式数	123,996,840株	123,339,466株

## (重要な後発事象)

該当事項はありません。

## 4. 補足情報

(1) 四半期毎の業績の推移(連結)

平成29年3月期(連結)

(単位:百万円)

	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	通算
	28年4月～28年6月	28年7月～28年9月	28年10月～28年12月	29年1月～29年3月	28年4月～29年3月
売上高	24,714	25,784	25,853	33,217	109,569
売上総利益	9,603	9,874	10,223	11,574	41,275
営業利益	3,794	3,691	4,389	5,059	16,934
経常利益	3,868	3,865	5,434	5,610	18,779
税金等調整前当期純利益	3,844	3,828	5,479	6,641	19,793
親会社株主に帰属する当期純利益	2,327	2,424	3,602	3,874	12,228
総資産	183,478	184,466	188,604	197,260	—
純資産	136,265	135,991	137,483	146,502	—

平成28年3月期(連結)

(単位:百万円)

	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	通算
	27年4月～27年6月	27年7月～27年9月	27年10月～27年12月	28年1月～28年3月	27年4月～28年3月
売上高	24,045	27,806	25,703	31,508	109,063
売上総利益	9,163	10,121	10,190	10,960	40,436
営業利益	3,252	4,044	4,174	4,294	15,766
経常利益	3,795	4,736	4,617	4,771	17,921
税金等調整前当期純利益	3,719	4,774	4,674	4,732	17,900
親会社株主に帰属する当期純利益	2,192	2,880	3,071	2,176	10,320
総資産	189,568	190,325	193,078	189,377	—
純資産	138,128	138,640	139,251	137,890	—

平成27年3月期(連結)

(単位:百万円)

	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	通算
	26年4月～26年6月	26年7月～26年9月	26年10月～26年12月	27年1月～27年3月	26年4月～27年3月
売上高	23,193	24,752	23,502	31,065	102,514
売上総利益	9,143	9,239	9,191	10,160	37,735
営業利益	3,722	3,652	3,455	4,019	14,850
経常利益	4,222	4,190	4,366	4,673	17,453
税金等調整前当期純利益	4,106	4,186	4,441	4,754	17,488
親会社株主に帰属する当期純利益	2,398	2,492	2,745	2,338	9,975
総資産	163,294	171,390	181,367	187,116	—
純資産	118,680	121,565	128,368	136,123	—

## (2) 報告セグメントの所在地別売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

報告セグメント		売上高				セグメント利益			
		前連結会計年度	当連結会計年度	増減額	増減率	前連結会計年度	当連結会計年度	増減額	増減率
薬品事業	日本	26,447	27,508	1,061	4.0%	4,984	5,478	493	9.9%
	アジア	16,361	15,010	△ 1,350	△8.3%	2,981	2,985	3	0.1%
	欧米	932	829	△ 103	△11.1%	263	224	△ 39	△14.8%
	セグメント間の内部売上高又は振替高	1,119	1,200	81	7.2%	299	285	△ 14	△4.9%
	計	44,861	44,549	△ 311	△0.7%	8,529	8,973	443	5.2%
装置事業	日本	11,009	12,889	1,880	17.1%	438	604	165	37.7%
	アジア	11,395	8,802	△ 2,592	△22.7%	724	752	28	3.9%
	欧米	25	186	161	631.5%	3	38	35	903.3%
	セグメント間の内部売上高又は振替高	534	503	△ 30	△5.7%	236	184	△ 51	△21.9%
	計	22,964	22,382	△ 581	△2.5%	1,403	1,580	176	12.6%
加工事業	日本	22,187	24,015	1,828	8.2%	4,142	4,682	540	13.1%
	アジア	10,622	10,335	△ 287	△2.7%	1,917	2,117	200	10.4%
	欧米	6,113	5,827	△ 286	△4.7%	769	351	△ 418	△54.3%
	セグメント間の内部売上高又は振替高	4	32	27	580.2%	147	183	36	24.5%
	計	38,928	40,211	1,283	3.3%	6,977	7,335	358	5.1%
報告セグメント計		106,754	107,144	389	0.4%	16,910	17,889	979	5.8%
その他	日本	3,752	4,004	252	6.7%	224	236	11	5.2%
	アジア	215	157	△ 57	△26.9%	44	51	6	15.4%
	欧米	—	—	—	—	—	—	—	—
	セグメント間の内部売上高又は振替高	1,061	1,090	28	2.7%	0	0	0	—
	計	5,029	5,252	223	4.4%	269	288	18	6.9%
合計		111,783	112,396	612	0.5%	17,179	18,177	997	5.8%
調整額		△ 2,720	△ 2,827	△ 107	△3.9%	△ 1,413	△ 1,242	170	12.1%
連結損益計算書計上額		109,063	109,569	505	0.5%	15,766	16,934	1,167	7.4%

## 所在地別セグメント情報

(単位：百万円)

所在地	売上高				営業利益			
	前連結会計年度	当連結会計年度	増減額	増減率	前連結会計年度	当連結会計年度	増減額	増減率
日本	67,386	72,848	5,462	8.1%	10,043	11,241	1,198	11.9%
アジア	38,661	34,418	△ 4,242	△11.0%	5,461	5,716	255	4.7%
欧米	7,073	6,844	△ 228	△3.2%	1,034	612	△ 422	△40.9%
合計	113,121	114,112	990	0.9%	16,540	17,570	1,030	6.2%
調整額	△ 4,057	△ 4,543	△ 485	△12.0%	△ 773	△ 635	137	17.8%
連結損益計算書計上額	109,063	109,569	505	0.5%	15,766	16,934	1,167	7.4%

## (3) 四半期毎の業績の推移 (提出会社個別)

平成29年3月期 (提出会社個別)

(単位:百万円)

	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	通算
	28年4月～28年6月	28年7月～28年9月	28年10月～28年12月	29年1月～29年3月	28年4月～29年3月
売上高	9,966	10,732	10,702	11,985	43,387
売上総利益	3,972	4,080	4,354	4,293	16,701
営業利益	1,283	1,232	1,568	1,342	5,426
経常利益	1,968	1,793	2,356	2,575	8,694
税金等調整前当期純利益	1,945	1,758	2,400	3,858	9,963
当期純利益	1,459	1,318	1,800	2,894	7,473
総資産	93,498	97,280	97,919	102,012	—
純資産	68,849	71,302	70,880	73,230	—

平成28年3月期 (提出会社個別)

(単位:百万円)

	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	通算
	27年4月～27年6月	27年7月～27年9月	27年10月～27年12月	28年1月～28年3月	27年4月～28年3月
売上高	9,891	11,202	10,524	10,978	42,596
売上総利益	3,746	3,946	4,155	3,919	15,768
営業利益	1,068	1,246	1,458	1,028	4,802
経常利益	2,133	1,800	1,769	3,061	8,764
税金等調整前当期純利益	2,054	1,792	1,823	3,036	8,707
当期純利益	1,489	1,299	1,322	2,203	6,315
総資産	96,291	94,720	98,834	96,133	—
純資産	69,808	68,667	70,371	69,902	—

平成27年3月期 (提出会社個別)

(単位:百万円)

	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	通算
	26年4月～26年6月	26年7月～26年9月	26年10月～26年12月	27年1月～27年3月	26年4月～27年3月
売上高	9,918	10,688	10,528	10,227	41,362
売上総利益	3,911	3,856	3,952	3,819	15,540
営業利益	1,323	1,200	1,296	1,124	4,945
経常利益	2,207	1,820	1,625	2,396	8,050
税金等調整前当期純利益	2,201	1,815	1,619	2,434	8,071
当期純利益	1,541	1,270	1,133	1,509	5,455
総資産	86,557	91,158	93,294	95,955	—
純資産	62,211	63,972	65,662	68,632	—